

TeXi's 本公演

「水に満ちたサバクでトンネルをつくる」

ガイドライン

・はじめに

本ガイドラインは 2022 年 5 月に本番を控えた、舞台芸術団体・TeXi's が企画する TeXi's 本公演「水に満ちたサバクでトンネルをつくる」の実施期間に置いて「感染を防ぎ、創作活動を安全に行う」という目的のもと作成されたものです。必要に応じて情報を収集し、改善・更新をしていきます。

皆様のご協力の元、できる限り安全な環境づくりに努めます。

・目次

- I. 本ガイドラインの基本方針について
- II. 期間中の基本ルールについて
- III. 稽古場での対策について
- IV. 劇場での対策について
- V. 来場者への対策について
- VI. 公演終了後について
- VII. 緊急連絡先・病院・保健所等の項目

I. 本ガイドラインの基本方針について

- ① TeXi's 本公演「水に満ちたサバクでトンネルをつくる」に参加するすべてのスタッフ・俳優は本ガイドラインに記載のルールを遵守し、感染予防及び健康管理に努めた創作を行う。
- ② 持病（特に、心臓疾患、呼吸器疾患、高血圧、糖尿病）及び妊娠中に該当する場合は稽古前にかかりつけの医師の診察を受け、またその結果や経過が公演や稽古に関わる場合には団体の代表者か制作に報告を行う。
- ③ スタッフ・俳優に体調不良者が確認された場合は医療施設、保健所などに相談の上、製作停止の有無、停止期間等を当団体（TeXi's）が責任を持って判断し報告を行う。また濃厚接触者と判断された場合は団体側に報告を行うとともに、速やかに検査を行う。
- ④ 製作期間中は各個人が責任を持って消毒及び衛生管理を確認し、安全を優先した判断を適宜行う（本ガイドラインに沿った対策が正しく行われているかの確認と改善）。
- ⑤ 座組み内外を問わず体調不良者に対していかなる差別も非難も行わない。
- ⑥ 本企画の参加者(企画主催者を含む)は本ガイドラインに記載されている事項を遵守するための環境づくりに努める。

II. 期間中の基本ルールについて

① 体温管理について

稽古開始日から企画参加終了二週間後まで全スタッフ、俳優は各自での検温結果（起床時、稽古場入室時）を座組みの代表者に報告をしなければならない。（やむ終えない場合に限り代表者または制作と相談の上、自己管理を行う。）

検温結果は代表者が企画最終日から二週間後まで管理することとする。

（体温計は非接触でないものを推奨。）

② マスクの着用について

本企画の参加者(企画主催者を含む)は全員、食事・呼吸器官の障害等、特別な理由がない限り外出先（稽古場、劇場を含む）では原則マスク着用を義務付ける。

また当団体では飛沫防止の観点から、布、ウレタン製（使い回し等）のマスクではなく不織布製のマスクを推奨する。

（尚作品、演出の都合上マスクを外す場合は、稽古場で全員の総意を得てから進行を行う。）

③ 消毒について

稽古場、劇場等の入室時は特別な事情（アレルギー等の疾患）がない限り手指消毒を行う。

また利用施設において、当団体が入室する以前に他の者が利用した可能性がある場合は、接触の可能性のある箇所（ドアノブ、テーブル、椅子、床、窓等）の清掃及び消毒を行う。

④ 換気・空調管理について

稽古場、劇場等では参加者の体調と周辺住民に対しての騒音や迷惑を鑑みた上で、原則として窓の開放を行うこととする。

また換気扇やエアコン等空調設備が完備されている室内においても窓の開放と同様、体調管理を踏まえ利用を行う。

（施設内では基本的に二酸化炭素濃度計を使用し、適宜基準（1500 以上）に沿って対応を行う。）

⑤ 食事について

稽古場、劇場等での食事については極力座組み外部者との接触削減を考慮し行うこと。

また食事の際は他者との対面を避け、なるべく間隔を保って行い、マスクを外しての会話は控えることとする。

⑥ 喫煙について

喫煙所に他の利用者がいる場合には可能な限り距離をとり、参加者同士でもマスクを外しての会話は極力控える。

⑦ PCR 検査について

本企画では劇場での感染拡大防止に向けて、小屋入り前に出演者、スタッフ全員での PCR 検査を実施する。

⑧ 移動経路・連絡先等の把握について

本企画の制作は参加者の住所、及び緊急連絡先を把握し異常時には速やかに対応できるよう努める。

また参加者に関わる情報等は緊急対応時以外には利用せず、個人情報保護法に基づき管理の徹底と保護に努める。

⑨ 陽性者との接触、或いは自身が陽性者と診断された場合について

本企画の参加者は新型コロナウイルス感染者との接触を行なった場合、或いは自身が陽性者と診断された場合、その事実を即座に座組みの代表者または制作に報告した後、以降の対応に関して判断を仰ぐ。

Ⅲ. 稽古場での対策について

① 稽古場の清掃

稽古当日稽古場に入室する際には、当日稽古場として主に利用する部屋のドアノブ、床面、窓、備品（椅子、テーブル等）、トイレ、給湯室等を稽古場の参加者全員が責任を持って消毒清掃すること。

接触の頻度が高い場所に関しては、利用中適宜消毒を行うこととする。

② 稽古場入室時

稽古場入室時には手洗い、うがい、消毒、検温、着替えを徹底することとする。

外出を行なった場合にも必ず手指消毒を行う。

③ 稽古場退室時

稽古場の退室時にも入室前と同様利用した施設の消毒と退出者自身の手洗い、うがい、消毒、着替えを行う。

また稽古中にて発生したゴミや自身で持ち込んだもの（荷物等）に関しては持ち込んだ本人が管理し、持ち帰ること。

IV. 劇場での対策について

① 入館時の感染症対策について

稽古場と同様手洗い、うがい、消毒、検温、着替えを行う。

② 消毒について

劇場施設（ドアノブ、テーブル、椅子、窓、客席等）の消毒に加えて、当日利用する小道具や美術等も不都合がないものに限り消毒も行う。

③ ケータリングについて

小屋入り後のケータリングについては、感染拡大防止の観点から原則個包装のものを用意すること。

また食事に関しては項目Ⅱの⑤に基づき接触と会話を控えて行うこととする。

④ 換気について

項目Ⅱの④に基づき換気設備や空調等を利用しながら、決定した基準に従って換気を行う。

⑤ 面会について

開演前或いは終演後、相手が知り合いや友人や家族であっても原則として面会を行わない。

やむ終えず面会を行わなければいけない場合については団体の代表や制作に打診し、判断を仰ぐ。

⑥ 差し入れについて

本公演においては一切の差し入れを受け取らないこととする。

⑦ ゴミについて

稽古場と同様ゴミや持ち込んだもの（荷物等も含む）に関しては各自が責任を持って管理を行い、退館時に持ち帰ることとする。

但し美術や小道具等の公演関係物（事業ごみ）に関しては制作の用意するゴミ袋を利用し、廃棄を行う。

⑧ 退館時の感染症対策について

退館時にも入館時と同様利用した施設の消毒と退出者自身の手洗い、うがい、消毒を行う。

⑨ 移動経路の把握について

制作、代表者は有事の際に備えて小屋入り期間中における俳優、スタッフの移動経路の把握に努める。

⑩ 公演及び上演中止の判断について

公演や上演の中止判断については企画の主催となる団体(TeXi's)が参加者や来場者の安全性を鑑みて責任を持って決定する。

V. 来場者への対策について

① 公演前の対策について

制作は来場者の氏名及び連絡先の把握を行い、当該情報が緊急時において保健所等の公的機関へ提供され得る事を事前に周知する。

また来場者の検温実施の他、来場を控えてもらう場合があることも事前に周知する。

② 公演当日の対策について

感染拡大防止のためマスク着用、検温、手指消毒等の徹底を行う。

また 37.5 度以上の発熱、体調不良等、それに該当するものとの接触の疑いがある来場者には入場を控えるよう要請を行う。

退場時は来場者同士の接触を極力控えるため、必要であれば規制退場の実施を行う。

③ 公演終了後の対策について

公演終了後三週間は個人情報保護法に基づき俳優、スタッフ、来場者の連絡先の保管を行い、体調不良者が確認された場合は、速やかに座組みと来場者への報告を行う。

VI. 公演終了後

① 体調不良者が出た場合について

本企画の参加者に該当する個人が公演終了後三週間以内に感染症等の疑い(体調不良等の病状)等を確認した場合は企画の代表者または制作に速やかに連絡を行い、医療施設にて診察、診断を受ける。

診察、診断によって感染が確認された場合には当該病名等情報提供の協力を努め、その後来場者等参加者への対応については主催団体及び制作が当事者との連絡を行った上で、責任を持って取り決めを行う。

VII. 緊急ダイヤル・病院・保健所等について

水に満ちたサバクでトンネルをつくる 現場近辺医療施設リスト

施設名	最寄駅	電話番号	診察時間
社会福祉法人 勝楽堂病院	北千住	03-3881-0137	
すずき病院	北千住	03-3881-7711	9:00~12:00 / 13:30~17:00 (月~土)※ 土曜は午前のみ
千住保険センター	北千住	03-3888-4277	
緊急安心センター		#7119	24時間電話対応
救急車		119	24時間電話対応